

# 取付説明書 (施工者様用)

このたびは、「腰壁用可動式物干金物」をご採用いただき、ありがとうございます。施工前にこの取付説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。本取付説明書・取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

**警告** この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての製品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- ベランダ・バルコニーの手摺の外側には、絶対に取付けないでください。
- ベランダ・バルコニーに取付ける場合、非常口・避難ハッチ・換気口等の妨げにならない場所に取付けてください。
- 高所での取付作業は、部品や工具の落下に十分注意して行ってください。

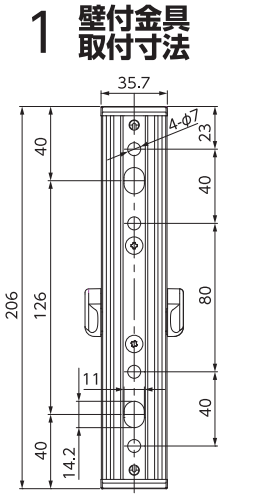
**目安重量：30kg (1セットあたり)**

**注意** この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

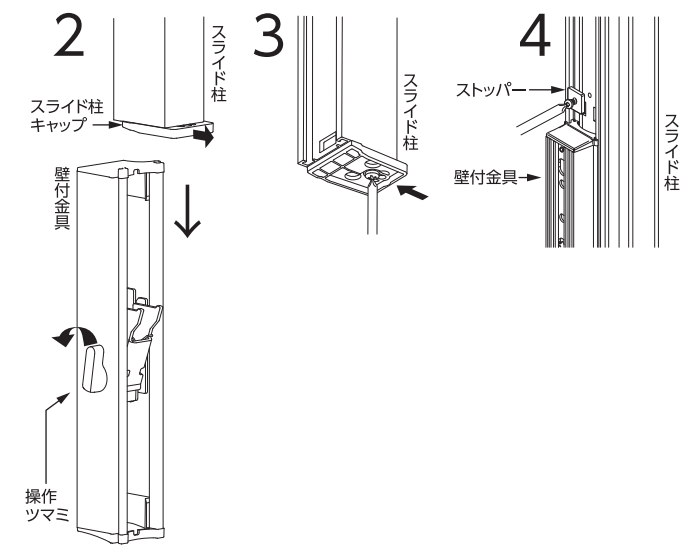
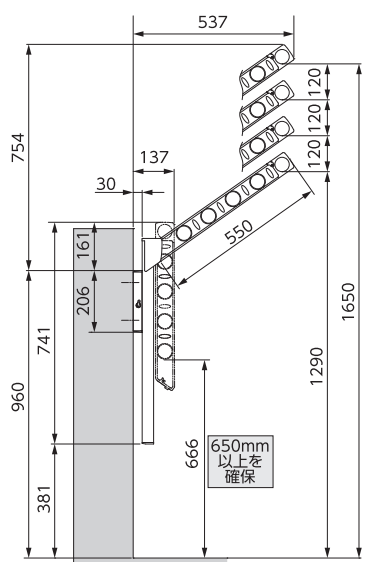
- 物干金物の取付場所や位置は、お客様と打合わせの上決定してください。
- 躯体側の内部構造及び外壁状態を十分に把握し、強度が保持できるファスナーにて取付けてください。
- 取付けファスナー部より浸水が想定されますので、外壁材等に穴を開けたら、下穴及びその周辺に防水シール剤等を充填して浸水しないようにしてください。
- 砂(土)ホコリ・コンクリート粉等が物干し金物に付着すると、上下操作の動きや音に影響を及ぼします。
- 電動ドリルを使用する場合は、必ず締付トルク調整を行ってください。インパクトドライバーの使用は厳禁です。

## 取付方法

1. 壁付金具の取付け位置に下孔を明け、躯体に合ったファスナーにて上下方向を注意して取付けてください。
2. 操作ツマミを奥へ押し込み、スライド柱を壁付金具に上から差し込んでください。  
※このとき、スライド柱キャップがスライド柱に入るように手前にズラしておくこと。
3. スライド柱キャップを矢印の方向にずらし、ネジで増し締めしてください。
4. 足かかり寸法(650mm以上)が確保できない場合は、スライド柱背面のストッパーでスライド柱の高さを調整してください。
5. ガタツキが無い、アームがスムーズに動くか、確認してください。



## 参考取付寸法図



**梱包内容**

名称	略図	員数	仕様・材質
本体		2	アルミ押し出し材 アルミダイカスト 他
取扱・取付説明書		1	

**公営住宅建設基準**

左図のように、足のかかる部分及び床面から650mm以上確保してください。確保できない場合は、ストッパーを組み換えて、650mm以上を確保してください。

**施工カバーについて**

お客様がご利用されるまで物干金物を美しく保って頂くため本体を梱包している袋を施工カバーとして被せて結束してください。

※テープ、ヒモ等で必ず結束してください。

# 取扱説明書 (お客様用)

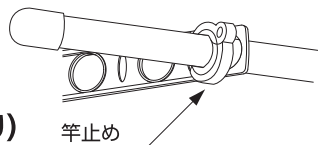
このたびは、「腰壁用可動式物干金物」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用下さい。お読みになった後は、大切に保管してください。

## 警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての製品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- 物干金物や物干竿にぶら下がると破損する事があります。特にお子様が遊ばないようにご注意ください。
- 物干竿の落下防止のため、竿の両端には市販の竿止めなどを必ずご使用ください。

目安重量：30kg  
(1セットあたり)



## 注意

この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

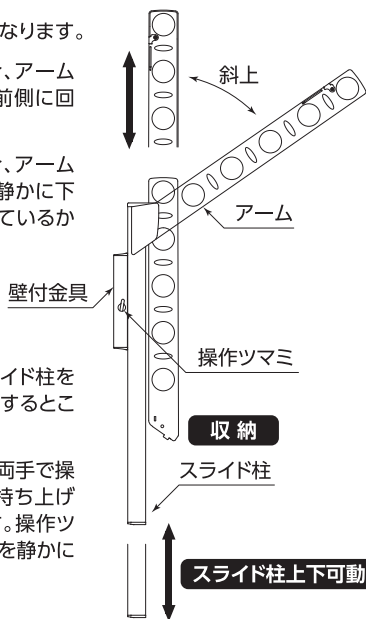
- ロープ又はひもをかけて使用すると、物干金物に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。必ず物干竿を使用してください。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると破損や故障の原因になります。
- 物干金物の高さを調整する時、操作方法をご理解の上、行ってください。無理な操作をすると、破損や故障の原因になります。操作は必ず、両手で行ってください。
- 強風時には破損や故障の原因になりますので、洗濯物を干さない。または洗濯物を取り込むようにしてください。

## 操作方法

### ■ アーム操作

アームは、斜上方向と収納の2操作になります。

- 収納状態から斜上方向にする場合、アームを上止まるまで持ち上げて、手前側に回転させます。
- 斜上方向から収納状態にする場合、アームを垂直になるまで回転させてから静かに下げます。アームがしっかり固定されているか確認してください。



### ■ スライド柱操作

- スライド柱を上昇させる場合、スライド柱を持ち上げてください。カチッと音がするところで柱は固定されます。
- スライド柱を下降させる場合、必ず両手で操作してください。スライド柱を少し持ち上げると、操作ツマミが壁側に動きます。操作ツマミを壁側に押したままスライド柱を静かに下げてください。

### 《ご注意》

スライド柱を持ち上げずに、無理にストッパーレバーを操作しないでください。ストッパー機構が破損する恐れがあります。

## お手入れ方法

### ■ 日常にお手入れしてください。

- 軽い汚れの場合  
水で濡らした雑巾か、柔らかいスポンジ等で製品全体を拭いてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。
- ひどい汚れの場合  
中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。

### ■ お手入れのご注意

- アルミの表面は傷つきやすいので、お手入れには雑巾やスポンジ等やわらかなものをお使いください。金属製のブラシやヘラ又は、スチールワールタワシ、目の粗い紙、紙やすり等のご使用は避けてください。
  - 洗剤は中性洗剤を薄めてお使いください。酸、アルカリ性、塩素系薬品は腐食や塗装の剥がれを引き起こしますので絶対に使用しないでください。
- 又、中性洗剤をお使いになられた際、十分に水洗いをしてください。洗剤が残ったまま放置しますと腐食の原因になります。

### ■ 地域別によるお手入れ回数目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨海工業地帯	3回/年
海岸近く・工業地帯	3回/年
市街地	2回/年
田園地帯	1回/年

《注意》台風通過後は、必ず水洗いしてください。  
(塩分を含んだ雨・風にさらされている可能性があります)

## 物干し金物保証書

この度は当社製品をご採用賜り、有難う御座います。  
 施主様等に本製品をより安心してご使用頂く為に、別紙の施工説明書に従い正しく  
 取り付けください。

<b>保証の対象者</b>	<b>【概略図】</b>  
当該商品の使用者	
<b>対象商品</b>	
(株)山田産業製、物干し金物とする。	
<b>保証内容</b>	
通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能低下によるもので、かつ当社が認定したもの。	
<b>保証期間</b>	
施工日より、2年間。 但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。	
<b>品質保証の免責事項</b>	
原因が次の様な場合は、保証期間内であっても有償修理となります。 (イ) 環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。(例えば、塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス等の反応物質が付着して起こる腐蝕、高温、低温、多湿による損傷や故障) (ロ) 保証者が表示した取り扱い方から逸脱したもの。(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材の汚れのお手入れ) (ハ) 使用者もしくは第三者の故意、過失、または、不当な修理や改造によるもの。(クリーニング業者または、使用者が清掃時に使用した酸性・アルカリ液に起因すると判断された場合も含む。) (ニ) 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の損傷や故障。 (ホ) 施工完了後の移動、移設による損傷及び故障。 (ヘ) 不可抗力(台風等の天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧)によるもの。 (ト) 施工不良が原因と思われる損傷や故障。 (チ) 素材その物自体が持ち合わせる物性範囲の退色、退光によるもの。	

以上。